

黒木西

黒木西小
学校だより

文書:校長 齋藤英義
令和4年1月24日(月)

NO.20



魚の釣り方を教えよ

【新型コロナ速報】
福岡県で
2646人が感染見込み
(2022/1/23 16:36 更新)

右は、ネットで配信された
コロナに関する速報です。昨
年度、感染症にともなう臨時
休業が行われた折、前例がな
い出来事に学校は、パニックに
陥りました。そんな中、痛感
した言葉が表題の
「魚の釣り方を教えよ」
でした。

あれから2年余りが経と
うとしていますが、日々増え
続ける感染者数の増加とと
もに、いつ本校においても感
染者が出てもおかしくない状
況が続く今、あらためて表題
の言葉の意味をかみしめ、職員には次のような話を
しました。



これは、私が新任の頃よく言われていた言葉です
が、教育の世界ではよく出てくる言葉の一つです。中
国語では『授人以魚 不如授人以漁(人に授けるに
魚を以てするは、人に授けるに漁を以てするに如か
ず)』と言われ、「人に魚を与えろ」といって食べてしま
う。しかし人に釣りを教えれば生涯食べていく事が出
来る」という老子が言ったとされる言葉です。

※ 出典元は、老子の言葉という説やユダヤ系とい
う説東南アジア説など様々
のようです。出典はどうぞであれ、
世界中で言われる含蓄深い言葉
には違いありません。



お腹を空かした人が居た場合、
魚を与える事は一時的な空腹を満
たすためには簡単な方法だけど、
それでは、その人は空腹になる度
に誰かを頼り、魚をもらい続けなければならぬし、
もらい続ける癖がついてしまう。本当にその人のため
を思うなら、何を与えるのがいいのか?と言うお話で
す。

本当に大事な教育とは…いや、「教育とは」…

魚を与えるのではなく、釣りの道具を与えて魚の
釣り方を教え、実践して身につけて貰えば、空腹にな
っても自らの力で魚を捕まえて食べられるようにな
ります。勿論、目先の困難を助ける事も時には大事
です。しかし「本質的には相手のためになる」とは限

りません。本当は「相手のためには
何が一番か?」と言う事を考え、教
えてあげたり、環境を作ってあげた
りする事が大事だということですよ。
職員には、そのような話とともに、
次のように続けました。



自ら学び...

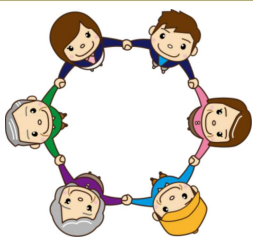
実践する

今後、学級閉鎖、学校閉鎖となっ
た場合、(発達段階にもよるのですが)毎回周りか
らプリント類を準備してそれに取り組ませるばか
りではなく、自分で考えて学習を進めることがで
きるように、今だからこそ、そのような指導を重点
的に進めておいて欲しいのです。これは、日頃の教
育指導と別の物ではありません。
いや、別物ではなく、逆に教育の
本質そのものだと思います。みな
さん方が、日頃何気なく実践され
ていることだとは思いますが、あ
えてそのことを意識して取り組
んでください。



例えば、新出漢字を学習する時、私も以前やっ
ていたのですが、「はい、先生を見て先生が書くの
と一緒に書いてみましょう。はい、いち、にーい、さ
ーん。」ではなく、「ドリルの左のところに書き順
を書いてあるから、これを見て、一人で書けるよう
に練習してごらん。書けるようになったら、手を挙
げてください。先生が来たらその字を書いて見せ
てください。」というように。

また、算数科でのドリル学習では、できたら先生
に○をつけてもらうのではなく、(ドリルの後ろの
方についている答えを見て)自己採点をして、間違
いのやり直しまで自分で行う。その時、間違った答
えは絶対に消しゴムで消さず、どこで
自分が間違っていたのかをしっかりと考
えさせる。間違ったことは恥ずかしい
ことではなく、どうして間違ったのか
を考えないことが恥ずかしいことなん
だよという価値観をもたせることも大切なことだ
と思います。



今、タブレットを持ち帰って、自
分で学習を進めたり、学校と各家
庭を結んで学習を行う環境づく
りを行っています。前述の取り組
みと同様、「子どもたちの学びを
止めない」取り組みを今後も進め
ていかなければならないと考えており
ます。

職員一同、更に気を引き締めて
臨んでいきますので、ご家庭でも引
き続きご協力よろしく願います。



Good!